



8月7日
はな
鼻の日

●熱中症や感染症は心配ですが、今年の夏は今年だけ。例えば市内にも、児童館や図書館、水遊びできる公園、地域のお祭りなど、心も体も成長できる場所が沢山あります。特別な遠出をしなければ、その分の時間をのんびり・じっくり使うことができます。忙しい毎日ですが、お子さんに合わせた生活の調整をしていきましょう。

●園で7月流行の感染症：ヘルパンギーナ、手足口病、溶連菌感染症 他

1学期健康診断結果から

健診結果の確認と『けんこうのきろく』の既往症・予防接種状況の記入にご協力ありがとうございました。

年中長の学年では、お子さんにより永久歯への生え変わりが始まっています。かかりつけ歯科があるご家庭も増え、園全体虫歯総数は少ない状態



を維持しています。上前歯と左右上奥歯は虫歯になりやすいため、夏も食習慣に注意しましょう。

夏こそ！スキンケア

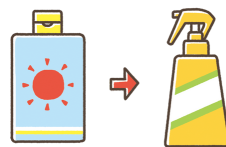
子どもの皮膚は大人より薄く、バリア機能の育ちには個人差があります。

近年乳児の食物アレルギーやアトピー性皮膚炎の予防も、毎日のスキンケアで肌の傷を減らし、良い状態に保つ事が重要と言われています。

汗の塩分の刺激は、帰宅したらさっとシャワーで洗い流し、傷がなければさっぱりめのローションタイプの保湿剤でスキンケアをしましょう。

肌にできた傷の治りが悪い、かゆがって膿が出ている時は『とびひ』の可能性もありますので、皮膚科に受診して相談しましょう。

日焼け止め 虫よけスプレー



☆多つける順番①日焼け止め②虫よけ
虫よけには揮発成分があるため



和式トイレにチャレンジ！

夏休み、お出かけ先などに『和式トイレ』がある時は、ぜひチャレンジしてみましょう。

親子で一緒にトイレに入れる乳幼児の間が、トイレの使い方を学ぶチャンスです。

最初は、大人が使い方のお手本を見せ、きれいに使う方法や、汚した時にはどうしたらいいかといったマナーも確認できるといいですね。



毎日の交通安全

警視庁は『交通事故にあうのは7歳が最も多い』と、過去5年の統計から注意喚起しています。

乳幼児期、自宅近くを親子で一緒に歩くことや、日頃から『危険な場所はどのような場所？』と子ども目線で一緒に考える会話があると、就学後、子どもだけでの登下校や遊びに行く時、自ら危険を回避する力の育ちにつながります。

●警視庁：TOKYO SAFETY ACTION⇒

